

ねりまの散歩道

「ねりまの散歩道」は、身近にある景観を楽しみながら歩く散歩道です。

まちの景観の下地となっているのは、まちの地形や歴史です。ちょっとした坂道の上下りから見えるみどり等にそのまちらしさが隠れています。「歩きたくなるまち 住みつけたくなるまちねりま」に出かけてみませんか。



ホームページでも情報を発信中！

ねりま景観まちづくり

まちあるきに便利な情報が満載です。

- 見どころ
- イベント情報
- マップ etc

地区名で検索すると
周辺の景観情報が
見られます！

<https://nerima-keikan.jp/>

ねりま景観まちづくり

検索

- 1 石神井公園コース
- 6 豊玉・高稲荷公園コース
- 2 武蔵関公園コース
- 7 中村・向山庭園コース
- 3 大泉井頭公園コース
- 8 光が丘公園コース
- 4 大泉中央公園コース
- 9 城北中央公園コース
- 5 清水山・稲荷山コース

発行：練馬区 都市整備部 都市計画課
編集：(公財)練馬区環境まちづくり公社 みどりのまちづくりセンター
発行日：2020年4月1日

4

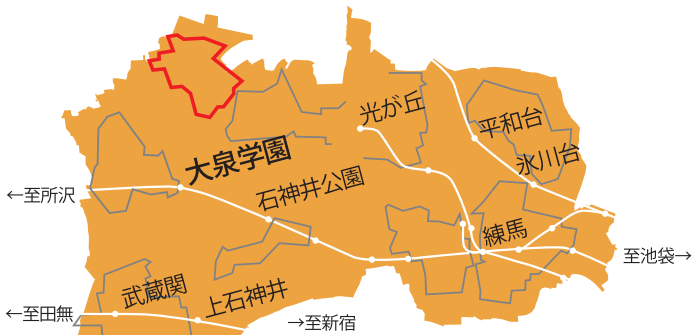
大泉中央公園コース

やわらかな陽ざしとさわやかな風を感じる

大泉中央公園コース

やわらかな陽ざしとさわやかな風を感じる

大泉中央公園コースは、みどり豊かで
 広大な公園と学園都市として区画が整
 理された大泉学園の閑静な住宅地を散
 策する散歩道です。みどりが印象的な
 公園や緑地を巡りながら、個性あふれる住
 宅地のみどりに目を向けていると、開放
 的な農地にも出会えるバラエティー豊か
 なコースです。



大泉中央公園コース
 距離：約6.2km

- 凡例
- ねりまの散歩道コース
 - 📍 景観ポイント
 - 🌿 公園・緑地など
 - 🌊 池
 - 🌊 川
 - 🟡 公共施設など
 - 🏫 学校
 - 🏯 神社
 - 🏪 寺院
 - 🚻 トイレ
 - 👉 坂道 (坂の上) 👉👉 (坂の下)



ポイント

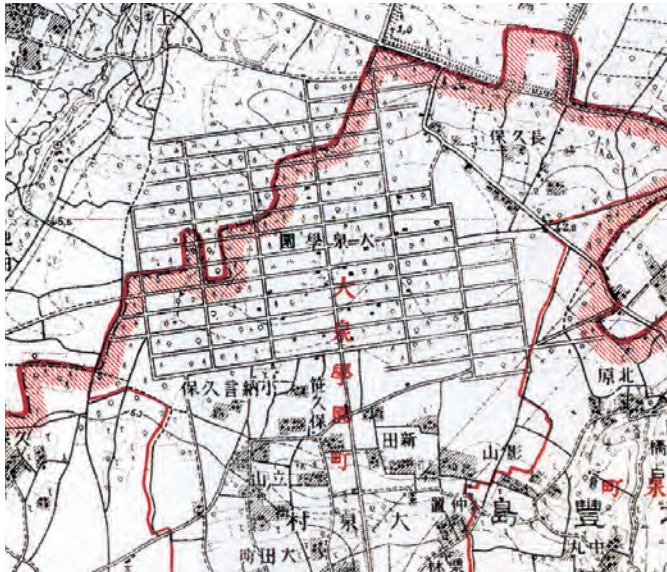
1 大泉さくら運動公園の サクラ並木と池の景色

大泉さくら運動公園は、都立大泉中央公園と地続きになっている2つ並びの公園です。公園の北側には和光樹林公園があり、多くの人々が集う広大なみどりの空間となっています。大泉さくら運動公園にある池と原っぱが開放感を演出し、春先には、池と満開のサクラ並木をセットで楽しむことができます。



ポイント

2 まっすぐのびる大泉学園の良好な住宅地



昭和7年の大泉学園

【地図出典：大日本帝国陸地測量部「二万五千分位置地形図志木」昭和7年、国土地理院保管】



小さな坂でも上から見るとまっすぐな道路が強調されてよく見通せます。

関東大震災後、東京は都市化が進み、鉄道沿線の住宅開発が盛んに行われました。そんな中、大泉学園は、西武グループの前身である箱根土地株式会社によって大正13年に開発された大規模な計画住宅地として生まれました。さらに、昭和8年には、みどりあふれる良好な住宅地の環境を維持するため風致地区に指定されています。

この時期に整備された生活道路は東西南北にまっすぐと伸び、整った街並みに落ち着いた住宅が連なっているのが特徴の住宅地です。

ポイント

3 屋根からのぞく松の高木たち



大泉学園の住宅地を歩くと、あちらこちらに松の高木を見つけることができます。低層住宅地の中で松のみどりが頭一つ飛び出ている、地域のシンボルツリーとなっています。

ポイント

4 大泉学園通りのサクラ並木のトンネル



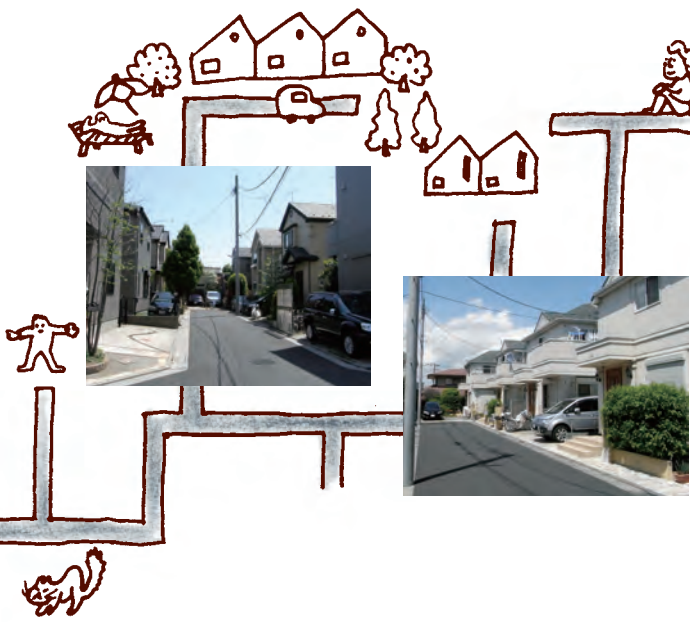
大泉学園駅から北の方角に伸びる大泉学園通りの沿道は、区内屈指のサクラ並木の中を商店が立ち並び、にぎやかな通りとなっています。

地域のメインストリートである大泉学園通りは、ほぼ一直線となっていて遠くまで見渡すことができます。サクラ並木の枝がトンネルのように道路を覆っていて、とても印象的です。

ポイント

5 大泉学園の袋小路ギャラリー

住宅地の中にある袋小路もよく見ると個性的です。軒先を彩るみどりの様子で街並みの表情が変わります。



ポイント

6 緩斜面に広がる農地

南向きの緩やかな斜面に広がる農地です。坂の下から緩斜面を見上げてみると、視界を遮るものがあまりないので、周辺の地形が手に取るようにわかります。



ポイント

7 もみじやま公園



ボリューム感のあるみどりの連なりが印象的な大泉町もみじやま公園は、白子川の崖線にあった憩いの森を活かして、平成 23 年に開園しました。新たに原っぱも整備され、見晴らしの良い大きな公園となりました。



公園は富士山が見えるスポットです。



ポイント

8 台地に開けた農地と風見鶏のアイストップ

白子川の谷地を挟む台地は、水はけの良さから畑作に適していて、平坦な土地に農地が広がっています。このように地形に応じた土地の利用も異なる景観を生み出す要素です。坂の先にある台地の入り口には、農業体験農園の風見鶏のゲートがあり、アイストップ（景観の目印）となっています。

